

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年7月23日(2015.7.23)

【公開番号】特開2014-17344(P2014-17344A)

【公開日】平成26年1月30日(2014.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-005

【出願番号】特願2012-153231(P2012-153231)

【国際特許分類】

H 01 S	5/02	(2006.01)
F 21 S	2/00	(2006.01)
F 21 V	7/22	(2006.01)
F 21 V	9/10	(2006.01)
G 02 B	17/08	(2006.01)
G 02 B	5/00	(2006.01)
F 21 Y	101/02	(2006.01)

【F I】

H 01 S	5/02	
F 21 S	2/00	3 4 0
F 21 V	7/22	2 4 0
F 21 V	9/10	
G 02 B	17/08	Z
G 02 B	5/00	Z
F 21 Y	101:02	

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月5日(2015.6.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

単色光を出力する光源と、

該光源の出力光軸上に配置され、前記単色光が照射されることにより該単色光とは異なる色の光を発生する波長変換素子と、

前記光源と前記波長変換素子との間に配置され、前記単色光を透過するとともに前記波長変換素子において発生された光のうち前記光源側に散乱した光を前記波長変換素子の方向に前記出力光軸と平行に折り返すダイクロイックミラーとを備える光源装置。

【請求項2】

前記ダイクロイックミラーと前記波長変換素子との間に配置され、該波長変換素子から前記光源側に散乱した光を平行光にする第1のコリメート光学系と、

前記波長変換素子の後段に配置され、該波長変換素子から前記光源とは反対側に散乱した光を平行光にする第2のコリメート光学系とを備える請求項1に記載の光源装置。

【請求項3】

前記第1のコリメート光学系が、平面を有するレンズを備え、

前記ダイクロイックミラーが、前記平面に一体的に形成されている請求項2に記載の光源装置。

【請求項4】

前記第1のコリメート光学系が、第1のレンズを備え、

前記第1のレンズと、前記波長変換素子と、が離間して配置されている請求項2または請求項3に記載の光源装置。

【請求項5】

前記第1のコリメート光学系が、第1のレンズを備え、

前記第1のレンズと、前記ダイクロイックミラーと、が離間して配置されている請求項2から請求項4のいずれかに記載の光源装置。

【請求項6】

前記第2のコリメート光学系が、第2のレンズを備え、

前記第2のレンズと、前記波長変換素子と、が離間して配置されている請求項2から請求項5のいずれかに記載の光源装置。

【請求項7】

複数の前記波長変換素子が、前記出力光軸上の前記単色光の照射領域において、前記出力光軸に沿う方向にまたは交差する方向に配置されている請求項1から請求項6のいずれかに記載の光源装置。

【請求項8】

複数組の前記波長変換素子および前記ダイクロイックミラーが、前記出力光軸上に直列に配置されている請求項1から請求項7のいずれかに記載の光源装置。